

11 事業別売上（収入）金額（つづき）

16 教育、学習支援事業の収入（教育や教養・技能などを教授する事業）（つづき）

○学習塾、教養・技能教授業（音楽、書道、生花・茶道、外国語会話、スポーツ・健康教授、料理教室、カルチャー教室など）  
×保育所、認定こども園（保育所型）、認定こども園（地方裁量型）⇒「10医療、福祉事業の収入」  
※認定こども園（保育所型）及び認定こども園（地方裁量型）における幼児教育の収入は、まとめて「10医療、福祉事業の収入」とします。  
×他の分類（「小売の商品販売額」、「不動産事業」など）に該当する事業  
×附属病院における医業収入⇒「10医療、福祉事業の収入」  
×附属研究所における収入⇒「18学術研究、専門・技術サービス事業の収入」  
×テーマパーク、スポーツ施設提供事業（陸上競技場、体育館、フィットネスクラブなど）⇒「15生活関連サービス、娯楽事業の収入」

17 情報通信事業の収入（情報の制作、加工、伝達、処理、提供、インターネットに附随したサービスの提供を行う事業）

○新聞、書籍の発行  
○機関誌の発行  
○通信サービス（電話、無線、インターネット接続など）  
○通信に附帯するサービス（携帯電話の契約、解約に関する手数料など）  
○放送サービス（受信料、テレビ放送時間の販売収入など）  
○映画、テレビ番組などの制作、配給  
○広告制作（印刷物、テレビコマーシャルなど）  
○ニュース供給（通信社のニュース供給など）  
○ソフトウェア事業（受託ソフトウェア開発、パッケージソフトウェア開発など）  
○情報処理サービス（データエントリー、受託計算サービス、システム等管理運営受託など）  
○各種調査（市場調査、世論調査など）  
○情報提供サービス（不動産情報、気象情報など）  
○ポータルサイト・サーバ運営業務（インターネット・ショッピング・サイト運営業務を含む）  
○ウェブコンテンツ配信（映像、音楽、ゲームソフト配信など）  
○インターネット利用サポート業務（電子認証、セキュリティサービスなど）  
○サーバハウジング、サーバホスティング  
×デザイン、コピーライター、広告代理業、インターネット広告業⇒「18学術研究、専門・技術サービス事業の収入」  
×新聞、書籍等の印刷業務、情報記録物（ゲーム用ディスク等）の複製・製造⇒「3製造品の出荷額・加工賃収入額」  
×携帯電話の販売代金⇒「4卸売の商品販売額（代理・仲立手数料を含む）」又は「5小売の商品販売額」

18 学術研究、専門・技術サービス事業の収入（学術的研究、専門的な知識・技術を提供する事業）

○研究、製品開発事業  
○法律、会計、税務、通訳・翻訳、不動産鑑定などの専門サービス  
○デザイン、機械設計業  
○著述家、芸術家業（作家、シナリオライター、評論家、美術家、作曲家など）  
○広告事業（広告主のために広告する事業及び広告代理業など総合的な広告サービスの提供）  
○獣医業、建築設計、測量、商品検査、計量証明、写真業などの技術サービス事業  
○プラントエンジニアリング、プラントメンテナンス（製造品の出荷に附帯する保守・点検の代金（保守・点検費が製造品と分離できる場合））  
○経営コンサルタント事業  
○持株会社における子会社の管理業務（子会社からの配当金、グループ経営指導料など）  
×広告制作（印刷物、テレビコマーシャルなど）⇒「17情報通信事業の収入」  
×広告主以外の事業者からの依頼で行うサンプル配布、ポスティング業⇒「19上記以外のサービス事業の収入」  
×写真現像事業⇒「15生活関連サービス、娯楽事業の収入」  
×船積貨物の検査業、検量業、船積貨物鑑定業⇒「12運輸、郵便事業の収入」

19 上記以外のサービス事業の収入（他に分類されないサービスを提供する事業）

○廃棄物処理事業（ごみ収集運搬、ごみ処分、浄化槽保守点検など）  
○自動車整備事業  
○機械等修理事業（機械修理、電気機械修理、表具、家具・時計・履物修理、保守・点検料など）  
○職業紹介・労働者派遣事業  
○建物サービス事業、警備事業  
○事業所サービス事業（コールセンター、ディスプレイ業、ポスティング、サンプル配布業、速記・複写、集金業など）  
○多目的ホール、イベントホール、展示会会場、見本市会場、集会場などの施設を運営する事業  
○ペストコントロール事業（害獣・害虫、細菌、ウィルス等の防除・駆除・消毒）  
○実業団体、同業団体、労働団体、学術・文化団体の寄付金  
○協同組合の賦課金  
○政治・経済・文化団体の会費収入  
×観光協会⇒「12運輸、郵便事業の収入」  
×プラントメンテナンス⇒「18学術研究、専門・技術サービス事業の収入」  
×農作物の害虫駆除⇒「1農業、林業、漁業の収入」

●記入欄にあらかじめ印字されている場合は、印字されている内容に変更がないかを確認し、内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。

記入上の注意

- 12～16欄は、単独事業所及び本所・本社・本店のみ記入してください。
- 15・16欄は、単独事業所及び本所・本社・本店のうち、会社のみ記入してください。
- 金額は万円単位で記入してください。（万円未満を四捨五入してください。）
- 「¥」記号は記入しないでください。

12 設備投資の有無及び取得額

●令和5年1月から12月までの1年間にを行った設備投資の有無について、該当する番号を○で囲んでください。  
●取得額（減価償却前の額）を記入してください。  
●中古品は含めません。

1 設備投資を行った

2 設備投資を行わなかった

※有形固定資産には、事務所、店舗、倉庫などの建造物、暖冷房設備、照明設備などの附属設備、自動車などの車両運搬具等やそれらの手付金を含めます。

新規設備取得額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
有形固定資産（土地を除く）					1	0	0	0	0,000
無形固定資産（ソフトウェアのみ）							5	0	0,000

（万円未満四捨五入）

13 自家用自動車の保有台数

●業務に使用する自家用自動車の台数を記入してください（リースで借りている車両も含めます）。

（1）貨物自動車	※人員輸送のみの使用は除きます。	（2）乗用自動車	（3）バス
0台		1台	0台

14 土地・建物の所有の有無

●それぞれ該当する番号を○で囲んでください。

土地	1 有る	2 ない	建物	1 有る	2 ない	※借地、借家や関連会社名義の土地、建物は含めません。
----	------	------	----	------	------	----------------------------

15 資本金等の額及び外国資本比率

（1）資本金又は出資金、基金の額を記入してください。  
●印字されている場合、内容に変更がありましたら、二重線で消して修正してください。

十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
						1	0	0	0	0,000

（万円未満四捨五入）

（2）うち外国資本比率を記入してください。  
%（小数点第2位四捨五入）

		0	.	0	%
--	--	---	---	---	---

16 決算月

●印字されている場合、内容に変更がありましたら、二重線で消して修正してください。

2月	（		月）	※本決算月を記入してください。 年2回決算を採用している場合は両方の月を記入してください。	すべての事業所が裏面（第2面）にお進みください。
----	---	--	----	--	--------------------------

12 設備投資の有無及び取得額

- 「有形固定資産（土地を除く）」には、令和5年1月から12月までの1年間に土地を除く有形固定資産に新規に計上した額を記入してください。
  - ・有形固定資産とは、建物及び附属設備、構築物、機械及び装置、船舶、車両及び運搬具、建設仮勘定、耐用年数が1年以上の工具、器具、備品及びこれらのリース資産（売買取引と同様の会計処理をしたもの）をいいます。
  - ・建設仮勘定から振替によって計上した固定資産額は含めません。
- 「無形固定資産（ソフトウェアのみ）」には、令和5年1月から12月までの1年間のソフトウェアに対する投資のうち、無形固定資産に新規に計上した額を記入してください。
- 固定資産に計上したリース物件のうち、令和5年1月から12月までの1年間に新たに契約した物件を含めます。
- 以下については、設備投資に含めません。
  - ・建物、構築物等の取得額に含まれる土地の取得又は改良費用
  - ・店舗併用住宅の居住用部分
  - ・中古品

13 自家用自動車の保有台数

- 自家用自動車（いわゆる白ナンバー（軽自動車を含む。）のうち、業務に使用する自動車について、以下の種類ごとの台数を記入してください。マイカー通勤、レジャー等のみに使用している自動車や輸送目的で使用していない建設・工事機械等の自動車は含めません。  
【自動車の種類】  
貨物自動車：貨物の輸送に使用する自動車をいいます。  
人員輸送のみに使用している場合は除いてください。  
乗用自動車：主に人員の輸送に使用する自動車で、乗車定員10人以下のものをいいます。  
バス：主に人員の輸送に使用する自動車で、乗車定員11人以上のものをいいます。
- リースで借りている自動車についても保有台数に含めてください。

14 土地・建物の所有の有無

- 国内で企業として所有している土地・建物の有無について、それぞれ該当する番号を○で囲んでください。  
なお、借地、借家や関連会社名義となっている土地・建物は含めません。

記入上の注意

- 金額は万円単位で記入してください。(万円未満を四捨五入してください。)
- 「¥」記号は記入しないでください。

17 サービス収入の内訳

下記のサービスの種類について、当てはまるものすべてを記入してください。(万円未満四捨五入)  
金額で記入できない場合は、第1面の10欄「①売上(収入)金額」に占める割合を記入してください。(小数点以下四捨五入)

サービスの種類		番号	売上（収入）金額							又は割合（％）		
			千	百	十	億	千	万	百	万	円	
⑨飲食サービス事業の収入												
店舗内飲食サービス（給食サービスを除く）		1					4	0	0	0	0.000	金額で記入できない場合は、右欄に割合を記入してください。
客の注文に応じて、店舗内で調理した各種飲食物品を、その場で飲食させるサービス												
持ち帰り飲食サービス		2					1	0	0	0	0.000	
客の注文に応じて、店舗内（車両等を含む。）で調理した各種飲食物品を、持ち帰ることができる状態で提供するサービス												
配達飲食サービス（給食サービスを除く）		3									0.000	
客の注文に応じて、事業所内で調理した各種飲食物品を、客の求める場所に配達するサービス												
給食サービス	学校向け	4									0.000	
	学校から委託を受け、継続的に生徒・教職員などに調理した飲食物品を提供するサービス											
	医療・福祉施設向け	5									0.000	
	医療・福祉施設から委託を受け、継続的に患者・施設利用者などに調理した飲食物品を提供するサービス											
その他	6										0.000	
	その他の給食サービス											
⑮生活関連サービス、娯楽事業の収入												
結婚式サービス		7									0.000	
挙式、披露宴（二次会等も含む。）などの婚礼のための施設・サービスの提供を含む複合的なサービス												

18 相手先別収入割合

第1面の10欄「①売上(収入)金額」について、その収入を得た相手先別の収入額割合(%)の合計が100となるように記入してください。(小数点以下四捨五入)

収入を得た相手先	収入額割合(%)		
① 個人(一般消費者)	8	0	
② 個人以外	2	0	
合計	1	0	0

18 相手先別収入割合

- 調査票第1面の10欄「①売上(収入)金額」を100(%)とした割合(小数点以下四捨五入)で記入してください。
- 「①個人(一般消費者)」
  - ・一般消費者から得た収入について記入してください。他の事業者・事業所から得た収入を含めません。
  - ・農林漁家から一般消費者として得た収入はここに含めます。ただし、農業機械の賃貸収入など農林漁家の事業に対するサービスは「②個人以外」に含めます。
  - ・クリーニング、デジタル画像のプリント又は写真(現像・焼付・引伸)などの取次業については「②個人以外」に含めます。
  - ・旅行者から支払われた宿泊費などは「②個人以外」に含めます。
- 「②個人以外」
  - ・民間の企業・団体や国、地方公共団体などの事業所との取引などによる収入について記入してください。

17 サービス収入の内訳

- ここでいう「サービス収入」とは、13・15 ページ掲載の表に記載されている「サービスの種類」による収入をいいます。
- 調査票第1面の10欄「①売上(収入)金額」に記入した売上高のうち、「内容例示等」を参考に当てはまるものすべてについて「サービスの種類」別に「売上(収入)金額」を記入してください。
- 金額で記入できない場合は、調査票第1面の10欄「①売上(収入)金額」を100(%)とした割合(小数点以下四捨五入)で記入してください。

事業別内訳は、調査票第1面11欄「事業別売上(収入)金額」の事業別内訳「⑦、⑨、⑮、⑱、㉑」に対応しています。  
※事業別内訳「⑦、⑮、⑱、㉑」は、分類表「サービスの種類」に記載のないサービスに係る収入については記入不要です。

事業別内訳	サービスの種類	番号	内容例示等
⑨ 飲食サービス事業の収入	店舗内飲食サービス(給食サービスを除く)	1	客の注文に応じて、店舗内で調理した各種飲食物品を、その場で飲食させるサービス 【内容例示】 ○食堂・レストラン・バー・喫茶店等が店内で提供する飲食サービス ○ホテルのルームサービス ○学生食堂(注文に応じて調理している場合) ×食堂・レストラン・バー・喫茶店等におけるテイクアウト ⇒ 「2 持ち帰り飲食サービス」 ×食堂・レストラン・バー・喫茶店等における出前 ⇒ 「3 配達飲食サービス(給食サービスを除く)」 ×学生食堂・社員食堂における学校・会社等からの委託料 ⇒ 「4 給食サービス(学校向け)」、「6 給食サービス(その他)」 ×結婚式サービスに含まれる食事代 ⇒ 「7 結婚式サービス」
	持ち帰り飲食サービス	2	客の注文に応じて、店舗内(車両等を含む。)で調理した各種飲食物品を、持ち帰ることができる状態で提供するサービス 【内容例示】 ○食堂・レストラン・バー・喫茶店等におけるテイクアウト ○持ち帰り弁当(客の注文を受けて調理したもの) ○移動販売(客の注文を受けて調理したもの) ×持ち帰り弁当(作り置きしたもの) ⇒ 【サービス収入の内訳 対象外】第1面「事業別売上(収入)金額」欄の「⑤ 小売の商品販売額」に該当 ×移動販売(作り置きしたもの) ⇒ 【サービス収入の内訳 対象外】第1面「事業別売上(収入)金額」欄の「⑤ 小売の商品販売額」に該当
	配達飲食サービス(給食サービスを除く)	3	客の注文に応じて、事業所内で調理した各種飲食物品を、客の求める場所に配達するサービス 【内容例示】 ○ピザの宅配、仕出し、ケータリングサービス ○個人向けの配達サービス ○食堂・レストラン・バー・喫茶店等における出前 ○デリバリー専門店 ×機内食の調理・配達サービス ⇒ 「6 給食サービス(その他)」
	給食サービス(学校向け)	4	学校から委託を受け、継続的に生徒・教職員などに調理した飲食物品を提供するサービス 【内容例示】 ×生徒・教職員が個人で負担する学生食堂の食事代 ⇒ 「1 店舗内飲食サービス(給食サービスを除く)」 ×学校行事等の一時的に提供する飲食物品の配達サービス ⇒ 「3 配達飲食サービス(給食サービスを除く)」 ×学校が学生から受取る給食代 ⇒ 【サービス収入の内訳 対象外】第1面「事業別売上(収入)金額」欄の「⑮ 教育、学習支援事業の収入」に該当
	給食サービス(医療・福祉施設向け)	5	医療・福祉施設から委託を受け、継続的に患者・施設利用者などに調理した飲食物品を提供するサービス 【内容例示】 ×患者・施設利用者が個人で負担する食堂の食事代 ⇒ 「1 店舗内飲食サービス(給食サービスを除く)」
	給食サービス(その他)	6	その他の給食サービス 【内容例示】 ○社員食堂での会社からの委託料 ○機内食の調理・配達サービス ×社員が個人で負担する社員食堂の食事代 ⇒ 「1 店舗内飲食サービス(給食サービスを除く)」
⑮ 生活関連サービス、娯楽事業の収入	結婚式サービス	7	挙式、披露宴(二次会等も含む。)などの婚礼のための施設・サービスの提供を含む複合的なサービス ※挙式又は披露宴と一体的に提供されるブーケ・会場装花、貸衣装、美容・着付、写真・動画、引き出物、司会、演出などを含みます。 【内容例示】 ×単独のサービスとして提供する飲食サービス ⇒ 「1 店舗内飲食サービス(給食サービスを除く)」 ×単独のサービスとして提供する貸衣装 ⇒ 【サービス収入の内訳 対象外】第1面「事業別売上(収入)金額」欄の「⑧ 物品賃貸事業の収入」に該当 ×単独のサービスとして提供する写真撮影 ⇒ 【サービス収入の内訳 対象外】第1面「事業別売上(収入)金額」欄の「⑱ 学術研究、専門・技術サービス事業の収入」に該当